

大学番号 私立297

注1

設置年度 令和 2年度

計画の区分：大学の収容定員に係る学則変更

認可

志學館大学 法学部 法律学科

注2

収容定員に係る学則変更を行った大学の履行状況報告書

学校法人 志學館学園

令和3年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名	総務課
職名・氏名	カチョウ ホンボウ ユカ 課長 本坊 由香
電話番号	099-812-8501
（夜間）	099-812-8501
e-mail	soumu@shigakukan.ac.jp

- (注) 1 大学番号の欄については、調査対象大学等に対して別途発出する、事務連絡「令和3年度の履行状況報告書の提出について（依頼）」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。
- 2 認可時から大学の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて旧名称を記載してください。
- 例) ○○大学（旧名称：◇◇大学（平成◇◇年度より名称変更））

目次

	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
①法学部 法律学科	
2. 既設大学等の状況	5
3. 附帯事項等に対する履行状況等	6

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人志學館学園

(2) 大学名

志學館大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒890-8504
鹿児島県鹿児島市紫原1丁目59-1

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(シガ ケイイチ) 志賀 啓一 (平成26年4月)		
学長	(マツオカ タツロウ) 松岡 達郎 (平成28年4月)		
人間関係学部長	(キノシタ マサナリ) 木下 昌也 (平成31年4月)		
法学部長	(ハタイ キヨタカ) 畑井 清隆 (平成28年4月)	(コンドウ サトル) 近藤 諭 (令和2年4月)	任期満了による変更 令和2年4月1日(2)
学科長等	該当なし		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 令和2年度に報告済の内容 → (2)

令和3年度に報告する内容 → (3)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。
- ・対象学部等が複数の場合には、それぞれ記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

調査対象学部等の 名称(学位)	設置時の計画								定員変更年度	学生募集の停 止について	備 考
	修業年限	入学定員		編入学定員		収容定員					
		変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後				
法学部 法律学科 学士(法学)	4年	70人	95人	3人	3人	286人	386人	令和2年度			
区 分	対象年度	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		平均入学定員 超過率	開設年度から 報告年度まで の平均入学定 員超過率
		春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	70人	95人	70人	95人	95人	95人	95人			1.31 倍	一 倍
	(3)	(3)	(3)	(3)	(-)	(-)	(-)				
志願者数	175	-	185	-	226	-	168	-			
受験者数	175	-	185	-	224	-	166	-			
合格者数	173	-	179	-	194	-	158	-			
B 入学者数	106	-	114	-	119	-	94	-			
入学定員超過率 B/A	1.51		1.62		1.25		0.98				

- (注) ・ 当該調査対象の学部等の学科等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 - ・ 様式は、令和2年度定員変更の4年制の学科の場合ですが、変更年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)
 - ・ 認可後さらに定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 - ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。
 - ・ 数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
 - ・ () 内には、編入学の状況について**外数**で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 転入学生は記入しないでください。
 - ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出**してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 - ・ 「平均入学定員超過率」には、標準修業年限における入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
 - ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度(令和3年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。

2 既設大学等の状況

大学の名称		志學館大学				学生募集停止学科数		0		平均入学定員超過率1.3倍以上の学科等数		1		備考	
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	入学定員超過率				平均入学定員超過率	定員変更年度 (AC期間の学科のみ)	開設年度				
					H30年度	R元年度	R2年度	R3年度							
	年	人	年次人	人	倍	倍	倍	倍	倍	年度	年度				
大学院 心理臨床学研究科	2	10	-	20	1.00	1.00	1.10	1.00	1.02	-	平成17				
人間関係学部 心理臨床学科	4	200	3年次5	770	1.10	1.20	1.19	1.16	1.16	-	平成15				
人間文化学科	4	70	3年次3 3年次2	244	1.42	1.36	1.18	0.97	1.20	令和2	平成15	令和2年定員変更 50→70 (20)			
法学部 法律学科	4	145	3年次5 3年次3	560	1.51	1.62	1.25	0.98	1.31	令和2	平成11	令和2年定員変更 70→95 (25)			
法ビジネス学科	4	50	3年次2	224	0.73	0.78	1.24	0.98	0.91	-	平成20	令和2年定員変更 60→50 (△10)			
大学全体	4	355	3年次10	1350	1.16	1.23 1.24	1.21	1.05	1.16	-		誤記入のため修正 (3)			
大学の名称		鹿児島女子短期大学				学生募集停止学科数		0		平均入学定員超過率1.3倍以上の学科等数		0		備考	
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	入学定員超過率				平均入学定員超過率	定員変更年度 (AC期間の学科のみ)	開設年度				
					H30年度	R元年度	R2年度	R3年度							
	年	人	年次	人					倍						
児童教育学科	2	210	-	420	-	-	0.90	0.92	0.91	-	昭和40	令和2年定員変更 240→210 (△30)			
生活科学科 生活福祉専攻	2	80	-	160	-	-	0.40	0.47	0.43	-	昭和41	令和2年定員変更 30→20 (△10)			
食物栄養学専攻	2	60	-	120	-	-	0.66	0.87	0.76	-	昭和41	令和2年定員変更 100→60 (△40)			
教養学科	2	80	-	160	-	-	0.78	0.95	0.86	-	昭和42	令和2年定員変更 100→80 (△20)			
大学全体	2	370	-	740	-	-	0.81	0.89	0.85	-					

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。(専攻科及び別科を除く)。
 ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
 ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 ・本年度ACの対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 ・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和3年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

3 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
認 可 時 (令和元年度)	法学部法律学科の定員 超過の是正に努めるこ と。	遵守事項 令和2年度より、法律学科と 法ビジネス学科の募集は、 入学後に自らの適正や関心 等を踏まえて専攻分野を 決めることができるように 学部単位で募集する大きく り化することで是正した。	履行済
設置計画履行 状況調査時 (令和2年度)	入学選抜の適切な実施 等を通じ、入学定員超 過の改善に努めるこ と。(法学部法律学 科)	指摘事項 (改善) 引き続き、入学定員超過の 改善に努めた。	履行済

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
- ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
- ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。